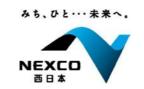
環境モニタリング調査結果データ集 (工事中調査・事後調査)

(平成27年11月~令和4年5月調查分)

令和4年10月



目 次

	第1章	環境モニタリング調査の基本事項	1-1
	• 1. 1	調査目的	1-1
	• 1. 2	調査項目と調査範囲の考え方	1-1
	• 1.3	調査区分	1-1
	• 1.4	施工段階	1-1
	• 1. 5	調査の実施状況	1-2
_	***	Medical Action Control of the Live	
		騒音・振動調査	
		調査目的	
		調査内容	
		2.1 環境モニタリング調査計画	
	2. 2	2.2 全体スケジュール	2-1
	2. 2	2.3 調査方法概要	2-2
	• 2.3	調査結果	2-3
	• 2.4	追加調査 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2-7
	2.	4.1 追加調査内容	2-7
	2.	4.2 追加調査結果	2-7
	第3章	水質調査	3-1
	• 3. 1	調査目的	
	• 3. 2	調査内容	3-1
	3. 2	2.1 環境モニタリング調査計画	3-1
	3. 2	2.2 全体スケジュール	3-2
	3. 2	2.3 調査方法概要	3-4
	• 3. 3	調査結果	3-5
	3.	3.1 定期水質調査	3-6
	3. 3	3.2 工事稼働日水質調査	3-38
	3. 3	3.3 海苔養殖場近傍調査	3-56

第4章 地形調査 4-1 ・4.1 調査目的 4-1 ・4.2 調査内容 4-1 4.2.1 環境モニタリング調査計画 4-1 4.2.2 全体スケジュール 4-1 4.2.3 調査方法概要 4-3 ・4.3 調査結果 4-4 4.3.1 潮位及び河口干潟面積の変遷 4-4 4.3.2 吉野川渡河部の地形の変遷 4-1 4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-2 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-2 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-2 *5.1 調査目的 5-1 ・5.2 調査内容 5-5 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-5 5.2.2 全体スケジュール 5-5
4.2.1 環境モニタリング調査計画 4-1 4.2.2 全体スケジュール 4-1 4.2.3 調査方法概要 4-3 • 4.3 調査結果 4-4 4.3.1 潮位及び河口干潟面積の変遷 4-4 4.3.2 吉野川渡河部の地形の変遷 4-4 4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-10 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-20 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-20 *5.1 調査目的 5-1 •5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
4.2.2 全体スケジュール 4-1 4.2.3 調査方法概要 4-2 ・4.3 調査結果 4-4 4.3.1 潮位及び河口干潟面積の変遷 4-4 4.3.2 吉野川渡河部の地形の変遷 4-1 4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-1 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-2 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-2 ・5.1 調査目的 5-1 ・5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
4.2.3 調査方法概要 4-5 ・4.3 調査結果 4-4 4.3.1 潮位及び河口干潟面積の変遷 4-4 4.3.2 吉野川渡河部の地形の変遷 4-15 4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-20 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-20 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-21 *5.1 調査目的 5-1 ・5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
・4.3 調査結果 4-4 4.3.1 潮位及び河口干潟面積の変遷 4-4 4.3.2 吉野川渡河部の地形の変遷 4-1 4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-1 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-2 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-2 *5.1 調査目的 5-1 *5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
4.3.1 潮位及び河口干潟面積の変遷 4-4 4.3.2 吉野川渡河部の地形の変遷 4-4 4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-13 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-20 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-21 *5.1 調査目的 5-1 *5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
4.3.2 吉野川渡河部の地形の変遷 4-4 4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-13 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-20 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-21 *5.1 調査目的 5-1 *5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
4.3.3 橋脚周辺の地形の変遷 4-13 4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-20 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-21 ・5.1 調査目的 5-1 ・5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
4.3.4 横断線・縦断線の変遷 4-20 4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-20 事5章 底生生物・底質調査 5-1 ・5.1 調査目的 5-1 ・5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
4.3.5 浚渫箇所地盤高計測の結果 4-23 第5章 底生生物・底質調査 5-1 ・5.1 調査目的 5-3 ・5.2 調査内容 5-3 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-3
■第5章 底生生物・底質調査
第5章 底生生物・底質調査 5-1 ・5.1 調査目的 5-1 ・5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
・5.1 調査目的 5-1 ・5.2 調査内容 5-1 5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
• 5. 2 調査内容 5-1 5. 2. 1 環境モニタリング調査計画 5-1
5.2.1 環境モニタリング調査計画 5-1
5. 2. 2 全体ペクシュール 5-2 5. 2. 3 調査方法概要 5-2
5. 2. 3 調査結果 5. 3 調査結果 5-4
5.3.1 潮下帯定量調査 5-4
5. 3. 1 例 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
5. 3. 2 例间带足重調宜
5. 3. 4 全調査結果 5-120

	第6章 月	鳥類調査	6-1
		周査目的	
	• 6. 2	周査内容	6-
	6. 2.	1 環境モニタリング調査計画	6-
	6. 2.	2 全体スケジュール	6-2
	6. 2.	3 調査方法概要	6-3
	• 6.3	周査結果 6	-20
	6. 3.	1 飛翔状況調査 6	-20
	6. 3.	2 生息状況調査	-4
	• 6.4	モニタリングサイト 1000	-8!
	· 6.5 §	参考資料	5–88
	第7章 1	魚類調査	7-1
	第7章 1	魚類調査	7-1
	第7章 1	魚類調査	7-1
	第7章 1	魚類調査 調査目的	7-1 7-1 7-1
•	第7章 1 •7.1 ii •7.2 ii 7.2.	魚類調査	7-: 7-: 7-: 7-:
<u> </u>	第7章 1 •7.1 ii •7.2 ii 7.2.	魚類調査 周査目的	7-: 7-: 7-: 7-: 7-:
•	第7章 2 • 7.1 章 • 7.2 章 7.2. 7.2. 7.2.	魚類調査 周査目的	7-1 7-1 7-1 7-1 7-1 7-2
=	第7章 2 • 7.1 章 • 7.2 章 7.2. 7.2. 7.2.	無類調査調査目的調査内容1 環境モニタリング調査計画2 全体スケジュール3 調査方法概要調査結果	7-1 7-1 7-1 7-1 7-2 7-2 7-3
	第7章 1 · 7. 1 · 7. 2 · 7. 2. · 7. 2. · 7. 3 · 7. 3.	無類調査調査目的調査内容1 環境モニタリング調査計画2 全体スケジュール3 調査方法概要調査結果	7-: 7-: 7-: 7-: 7-: 7-: 7-:

第 1 章 環境モニタリング調査の基本事項

1.1 調査目的

環境モニタリング調査は、吉野川渡河部の自然環境を保全するため、工事実施段階(工事前・工事中・工事後) における、現状把握・環境監視・評価の実施を目的とする。なお、必要に応じて環境保全対策を検討することを目的とする。



※1:評価の後、必要に応じて環境保全対策を検討する。

※2:事後調査は、下部工完成後2年間、桁架設工完了後2年間実施する。

1.3 調査区分

環境モニタリング調査の調査区分を表 1.3-1 に示す。

表 1.3-1 調査区分

我 1.0 1 副且位力					
調査段階	内容				
①事前調査	○工事前の環境を把握するための調査				
	事前調査の結果は、工事前の現況把握のほか、工事中調査計画を				
	ブラッシュアップするための基礎資料とする。				
②工事中調査	○工事中の環境を監視するための調査 ※本データ集の掲載範囲				
③事後調査	○工事後の環境を監視するための調査 ※本データ集の掲載範囲				

1.2 調査項目と調査範囲の考え方

橋梁整備(橋梁の存在と工事施工)による環境への影響は、工事前後の調査結果を単純に比較するだけでなく、自然変動も踏まえて適正に評価する必要がある。これらを踏まえ、各調査項目と調査範囲の考え方を表 1.2-1 に示す。

表 1.2-1 調査項目と調査範囲の考え方

調査項目	橋梁整備による直接的な影響 を把握するための調査範囲	自然変動による影響 を把握するための調査範囲		
① 騒音・振動調査	シギ・チドリ類のねぐら付近 周辺家屋	_		
② 水質調査	工事施工で設置する 汚濁拡散防止膜の周辺	左記の位置から離れた地点		
③ 地形調査④ 底生生物・底質調査	橋脚設置により、地形変動が生じると 予測される範囲*1	左記の領域に隣接する範囲		
⑤ 鳥類調査	橋梁整備により、鳥類の行動・個体数等の 変化が観測される範囲	日本全体 ^{※2}		
⑥ 魚類調査	計画路線上の周辺	_		

※1: 吉野川距離標 0.0k から上下流に 400m の範囲。

※2:日本全体と徳島県(吉野川河口)に出現するシギ・チドリ類の変動傾向を環境省等のデータから把握する。

1.4 施工段階

環境モニタリング調査の施工段階を以下に示す。

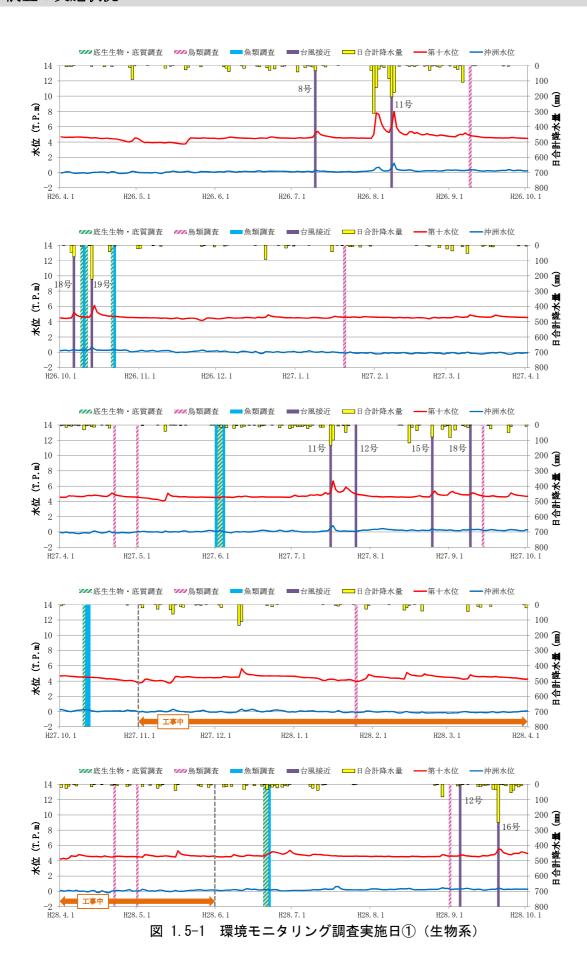
○下部工施工

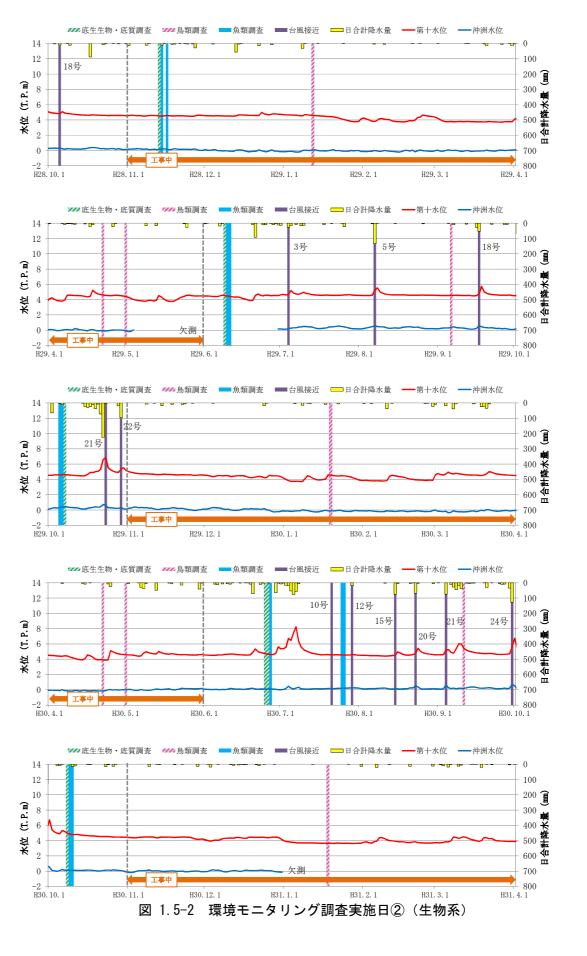
調査区分	施工段階	
事前調査	工事着手前	
工事中調査	下部工施工期間	
	(渇水期)	
	下部工施工休止期間	
	(出水期)	
事後調査	下部工施工完了後(2年間)	

○上部工施工

調査区分	施工段階
事前調査	工事着手前
工事中調査	桁架設工期間
事後調査	桁架設完了後(2年間)

1.5 調査の実施状況





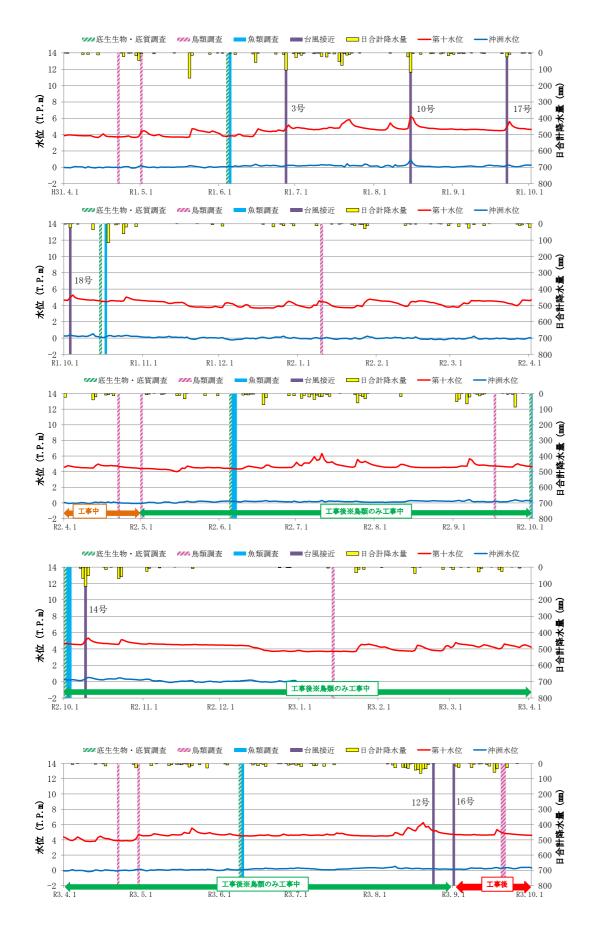


図 1.5-3 環境モニタリング調査実施日③(生物系)

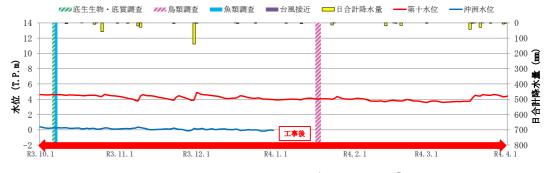


図 1.5-4 環境モニタリング調査実施日④ (生物系)

1-3

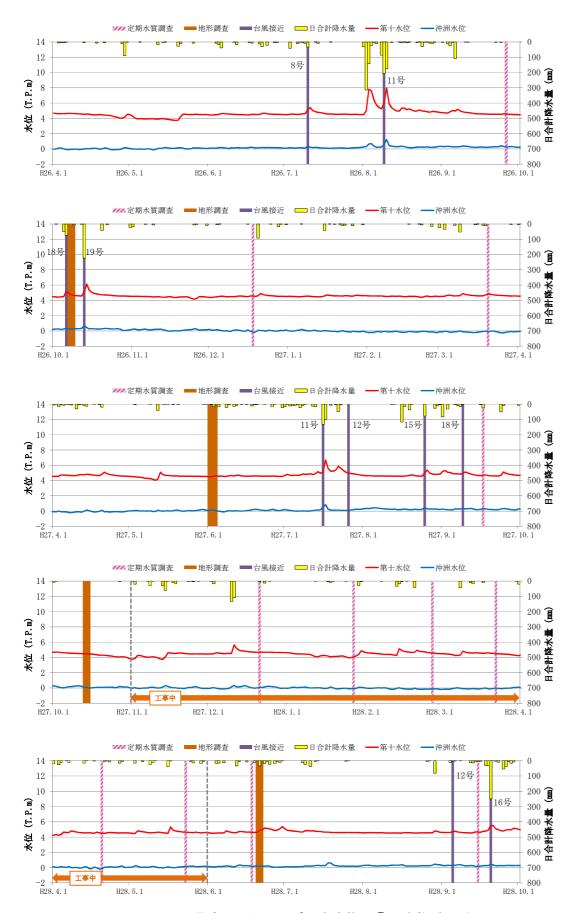


図 1.5-5 環境モニタリング調査実施日④ (生物系以外)

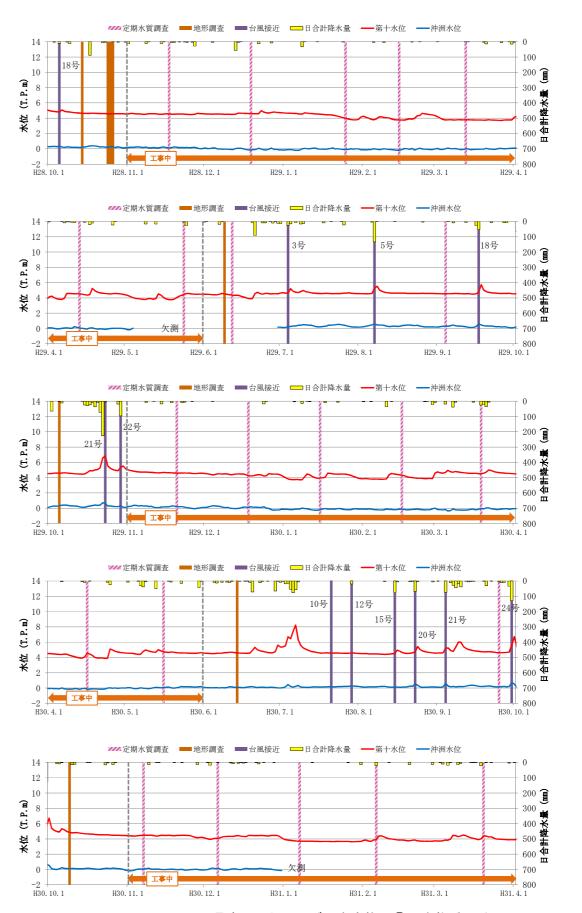


図 1.5-6 環境モニタリング調査実施日⑤ (生物系以外)

1-4

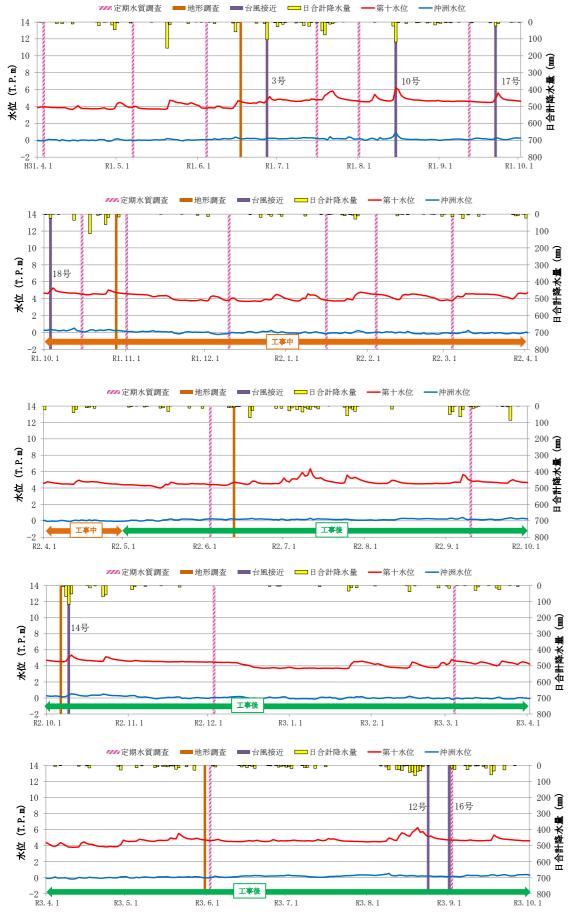


図 1.5-7 環境モニタリング調査実施日⑥(生物系以外)

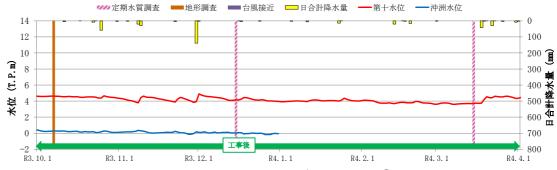


図 1.5-8 環境モニタリング調査実施日⑦ (生物系以外)

1-5